

卵巣癌（再発） 1st Line CBDCA+GEM療法

コース目

患者ID: @PATIENTID

年齢: IENTAGE 歳

患者氏名: @PATIENTNAME

性別: ATIENTSE

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
EIGHT01_D	HEIGHT01_D	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース 21日間

使用基準: class A

白金製剤に対し感受性がありなんらかの理由でPACを使用できない人が対象。

※ 目標AUCの計算においてGFRが125を超える時には125にて計算すること

《使用薬剤》

カルボプラチン (CBDCA) : (カルボプラチン) 150mg/V、450mg/V

ゲムシタビン (GEM) : (ゲムシタビン) 1000mg/V、200mg/V

投与量: CBDCA投与量はAUCより算出

Cre値 (mg/dl)	目標AUC (mg·min/ml)
	4.0

Calvertの計算式: 投与量 (mg/body) = 目標AUC値 × (GFR+25)
GFRはCcrを代用して計算。

薬剤名	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
カルボプラチン (CBDCA)	AUC 4mg·min/mL	#VALUE!		1
ゲムシタビン (GEM)	1000 mg/m ²	#VALUE!		1.8

《タイムスケジュール: 開始時刻》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day1: 8月6日 (木)

0時00分 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) カルボプラチン開始 1時間前頃

0時15分 ① 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg
15分で点滴静注

0時30分 ② 生理食塩液 100mL + ゲムシタビン 0mg
30分で点滴静注

1時00分 ③ 5%ブドウ糖液 250mL + カルボプラチン 0mg
60分で点滴静注

2時00分 ④ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

day2~3: 8月7日 (金) ~ 8月8日 ###

起床後 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後

day8: 8月13日 (木)

0時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注

0時15分 ② 生理食塩液 100mL + ゲムシタビン 0mg
30分で点滴静注

0時45分 ③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

REFERENCE

Jacobus Pfisterer, Marie Plante, Ignace Vergote, et al: J Clin Oncol 24: 4699-4707, 2006
Gemcitabine Plus Carboplatin Compared With Carboplatin in Patients With Platinum-Sensitive Recurrent Ovarian Cancer
:An Intergroup Trial of the AGO-OVAR, the NCIC CTG, and the EORTC GCG
2017年2月度臨時化学療法プロトコル審査委員会承認: 2017年2月13日